

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2026年度)

専門分野区分	作品制作	科目名	DC制作実践				科目コード	D1920A1		
配当期	前期	授業実施形態	通常				単位数	8 単位		
担当教員名	澤田 卓也	履修グループ	3E(MA)				授業方法	演習		
実務経験の内容	SPデザイナーとしてデザイン会社に2年、商品制作会社に2年。その後、フリーランスとして10年に渡り各企業のディレクション業務を請け負う。その経験を活かし、作品制作を実践的に指導します。									
学習一般目標	①創作演習 後期科目デザイン創作演習IIと連携し、作品展MF2026への出展を目指した作品制作を行う。 また、上記の制作を、自ら「追加、改善、改良」をし、完成度を向上することができるようにします。 ②最終の対面授業で行う、プレゼンテーションに向け、自身の作品を客観的に分析し、受け手へのアプローチ方法や、コミュニケーション技術の向上につなげることを目指します。									
授業の概要および学習上の助言	基本的には、課題のテーマに沿って、自主的に制作する事を前提としていますが、課題作品の「テーマ設定」や「企画立案」など、要所には指導を行います。									
教科書および参考書	参考作品などの資料を適宜に配布。									
履修に必要な予備知識や技能	出題された課題のテーマに関連する情報をリサーチし、収集する事。									
使用機器	デジタル機材：デジタルカメラなど。 ※必須ではありません。									
使用ソフト	Adobe：Illustrator／Photoshop									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	2	設定されたテーマに対し、問題解決などに向け企画を立案する事ができる。								
	2	設定されたテーマに対し、問題解決などに向け、作品として表現する事ができる。								
	3	設定されたテーマに対し、意欲的に、作品制作に取り組むことができる。								
	4	設定されたテーマや、問題解決に向けた作品制作に対し、口頭で説明する事ができる。								
	5	設定されたテーマに対し、深く掘り下げ、作品のクオリティーを持続して向上させる事ができる。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解								
		2.思考・判断					25		10	35
		3.態度					5		5	10
		4.技能・表現					25		10	35
		5.関心・意欲					10		10	20
	総合評価割合						65		35	100
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								

試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	テーマ性の掘り下げ深度と、制作表現の技術的評価の両面から判断。
ポートフォリオ	テーマ性の掘り下げ深度と、制作表現の技術的評価の両面から判断。
その他	授業への出席、取組み、態度などを含め総合的に判断する

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	「自主創作演習」 ①オリエンテーション(授業全体の予定を説明) ②自身で、「創作テーマ」を決める ③テーマに沿っての情報収集	調査	
第2回	「自主創作演習」 ①テーマの情報収集。 自身のテーマに沿って、多角的な視点から体系的に情報やデザインをリサーチする。 ②計画書「企画書とスケジュール」のヒヤリング。 「計画書」の補助資料に記載して提出。 ※補助資料は配布します。	調査	
第3回	「自主創作演習」 ①計画書「企画書とスケジュール」をもとにラフスケッチとラフ案の制作。	実習	
第4回	「自主創作演習」 計画書「企画書とスケジュール」をもとにラフスケッチやラフ案の制作。 ①制作の進捗確認。 ②ラフによる構成案決定後デジタル仕上げに移行	実習	
第5回	「自主創作演習」 計画書「企画書とスケジュール」をもとにラフスケッチやラフ案の制作。 ①ラフによる構成案決定後デジタル仕上げに移行 ②制作の進捗確認。	実習	
第6回	「自主創作演習」 ①デジタル制作と進捗チェック。	実習	
第7回	「自主創作演習」 ①デジタル制作と進捗チェック。 ②プレゼンテーションの準備 ※12週～13週目にプレゼンをしますのでプレゼンの説明方法や方向性の再確認をします。	実習	
第8回	「自主創作演習」 ①デジタル制作 ②プレゼンテーションの準備	調査	
第9回	「自主創作演習」 ①デジタル制作と進捗チェック。	調査	

第10回	「自主創作演習」 ①デジタル制作と進捗チェック。	実習	
第11回	「自主創作演習」 ①デジタル制作と進捗チェック。	実習	
第12回	「自主創作演習」 ①デジタル制作と進捗チェック。 最終プレゼンテーションと合評。	実習	
第13回	「自主創作演習」 ①デジタル制作と進捗チェック。 最終プレゼンテーションと合評。	実習	
第14回	課題解決型授業1 「計画書のブラッシュアップ」 ①自身の創作テーマに対し、より多角的に情報収集をする。 収集期限:2026年06月01日～06月15日の間 提出期限:2026年06月19日まで	遠隔授業 実施時期:2期	
第15回	課題解決型授業2 「計画書のブラッシュアップ」 ①自身の創作テーマに対し、より多角的に情報収集をする。 収集期限:2026年07月01日～07月15日の間 提出期限:2026年07月17日まで	遠隔授業 実施時期:4期	